

Tカット工法

- ・目地補修
- ・ひび割れ補修

中国四国農政局新技術・新工法登録

NETIS登録番号・SK-110009-A

● 施工の特長

- ・奥行が広いのでシーリング材の剥れ落ちが少ない
- ・接着面積が広いので接着粘力が高い。
- ・シーリング材の剥れ落ちを予防しているため耐久性が向上する。
- ・クラック・目地部補修箇所の奥側部分に専用の工具を使用し奥行を広げT字の溝に加工した工法です。
- ・従来工法のVカット・Uカットでは紫外線・経年変化等により、注入しているシーリング材（樹脂材）のやせ細りや、接着面積の少なさによって接着粘力が低下し、剥離・脱却が起きて補修箇所から漏水するなど構造本体の強度低下の原因になっていました。溝をTにすることでシーリング材の剥がれ落ちを予防し、耐久性の向上を可能にしています。

T型溝断面



● 性能



万能試験機を用いた押し実験の様子



補修材料の変形の様子



補修材料の破壊直後の様子

	付着力	Tカット後の耐圧試験結果
A社	0.4N/mm ²	5.12N/mm ²
B社	0.4N/mm ²	7.57N/mm ²
C社	0.4N/mm ²	14.65N/mm ²

● 施工フロー

ひび割れ補修



Uカット



Tカット



バックアップ材



養生テープ



プライマー塗布



シーリング材充填



清掃片付け

目地補修



Tカット



バックアップ材



養生テープ



プライマー塗布



シーリング材充填

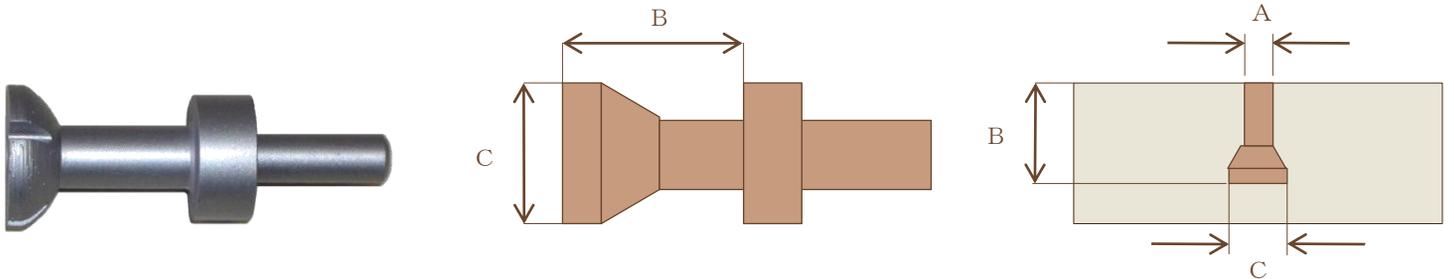


清掃片付け

お問い合わせ先

株式会社 岬産業 〒761-0301 香川県高松市林町2217番地15 香川産業頭脳化センタービル3F
TEL:087-887-5722 FAX:087-887-5723 E-mail:kk-misaki@mc.pikara.ne.jp

● ビット規格値



ビット呼び径	目地幅：A (mm)	深さ：B (mm)	ビット径：C (mm)	施工能力：1本/m
10	5mm以下	16～19	11	※ 25
15	10mm以下	16～19	16	※ 20
20	15mm以下	23～26	22	※ 18
25	20mm以下	30～33	28	※ 15
30	25mm以下	42～46 実施工深さ：B=30程度	33	※ 12

※ 施工能力はコンクリート躯体の強度等による。

● 使用機材・充填剤



※ 使用機材の写真は参考例です。
※ シーリング材は要求に性能応じて選定する。

● 施工事例

